

EN-S-036: 下水汚泥脱水機の更新による汚泥処理プロセスに用いる化石燃料消費削減

【削減方法】

- 高性能な下水汚泥脱水機への更新により脱水汚泥の含水率を低下させることで、下水処理プロセスにおける化石燃料の使用量を削減する。

【適用条件】

- ① ベースラインの下水汚泥脱水機よりも効率のよい下水汚泥脱水機を導入すること。
- ② プロジェクト実施前後において、化石燃料を使用する下水汚泥処理プロセスの変更を行わないこと。
- ③ 下水汚泥処理量及び濃度並びに電力又は化石燃料使用量について、原則として、プロジェクト実施前の1年間の累積値が把握可能であること。

【ベースライン排出量の考え方】

- プロジェクト実施後に処理された下水汚泥を、ベースラインの下水汚泥脱水機を用いて処理する場合の下水処理プロセスで想定されるCO2排出量。

【主なモニタリング項目】

- プロジェクト実施前後の下水汚泥脱水機における電力使用量
- プロジェクト実施前後の下水汚泥処理設備における燃料使用量
- プロジェクト実施前後の下水汚泥脱水機に投入される処理流量及び平均濃度
(原則、直近の1年間の下水汚泥脱水機におけるエネルギー使用量等を基にベースラインの原単位を算定)

【方法論のイメージ】

ベースライン



プロジェクト実施後



下水汚泥の低含水率化により
ベースラインよりエネルギー使用量が
削減される。